

NPO法人 伝統木構造の会 2019年度セミナー

美しい木造アーチ橋を語る 海老崎 桑次



1945年山口県岩国生まれ。近畿大学建築学科卒業後、設計事務所就職。大阪万博パビリオン周辺施設を手がける。その後、郷土に戻り、父に師事。海老崎組を継承。海老崎組は代々、錦帯橋架け替え工事に携わり、2001年の錦帯橋架橋事業では棟梁に抜擢。現在は後継者育成にも取り組んでいる。この度、伝統木構造の会・会長に就任。

世界に誇る日本の木造建築の技術 西澤 英和



1951年大阪府生まれ。京都大学工学研究科博士課程建築学専攻修了。現在は、関西大学環境都市工学部建築学科教授。鉄骨構造学と耐震工学を主要テーマに、実証的な研究を展開。歴史的建造物の保存修復、社寺建築や煉瓦造の近代建築などの構造強度の評価に関する研究にも力を入れている。

2019年8月31日土
13:30～16:30
会場受付 13:00

会場：名古屋工業大学・4号館1F大ホール



JR 鶴舞駅より 徒歩7分
地下鉄鶴舞駅より 徒歩10分

【定員】200名(先着申込順、定員になり次第締切)
参加申込みはQRコード又はFAXにて参加予約をお願いします。
氏名 住所 参加人数 連絡先をFAX 059-322-2458 してください。
主催：伝統木構造の会 一般 ¥1,000/学生無料

●お問い合わせは……

伝統木構造の会 東海事務局セミナー実行委員会事務局(有限会社あすなろ内) TEL. 059-321-0933

